

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-4-003
補助事業名 平成24年度（復興支援）被災者に対するカウンセリング、調査活動
補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 温真会

1 補助事業の概要

（1）事業の目的

動く保育室「子育て支援カー・ぱんぷきん号」で、軒先から軒先までをモットーに出前で行っている移動巡回子育て支援活動を、被災地の子ども達にも提供し、移動子育て支援カー「ぱんぷきん号」の能力を最大限活かし、効果的、機動的な支援活動を実施し、特に、復旧が遅れている学童の支援に注力し、子育て支援カーによる現地直接支援と、被災地の学童で、一番要望の強かった、現代の子ども達の感性にフィットした活動メニューの提供を、「ぱんぷきんネット」で配信し、学童を通し被災地の復興を支援することを目的とします。

（2）実施内容

- ・ 被災地学童支援「ぱんぷきんネット」プロジェクト構築。
- ・ 東日本大震災で被災した岩手県沿岸部の学童保育に、活動ソフトをネット配信し、学童保育を子供たちのオアシスにするプロジェクト。合わせて、法人が所有する子育て支援カーによる現地学童の直接支援を実施した。
- ・ 現行の預かり保育的要素の濃厚な学童運営において、緊急対応として、法人が蓄積してきた300タイトルも超えるメニューを核に、現代の子ども達の感性にフィットした学童の活動メニューから変革し、被災地の子ども達に提供。
- ・ 被災地学童児童を法人が所有する体験学習施設「遊～遊～村」に“遊～遊～村サマーキャンプ”に招待し、当地の学童の子ども達と寝食を共にし交流。今後の交流につながる。
- ・ 情報機器を搭載した子育て支援カーを基地車として「ぱんぷきんネット」の使用法を現地でレクチャーする巡回講座の開講、合わせて、被災地直接支援の実施。

(<http://www8.plala.or.jp/jstation>)

【活動概要】

- ①第4次支援活動 岩手県沿岸部被災地直接支援
- ②第5次支援活動 被災地学童招待、当地学童との交流
「北海道サマーキャンプ in遊～遊～村」開催
- ③第6次支援活動 岩手県沿岸部被災地直接支援

【活動風景】



2 予想される事業実施効果

今後、被災地の児童が直面するであろう預り保育からの否応なしの脱皮と、その為に必要な学童のソフト不足を支援する為に、法人が10年間蓄積してきた巡回児童館事業の活動メニューを核に、現地学童にメニューとマニュアルをネット配信する「ぱんぷきんネット」を構築、子ども達の育ちを支え、明日のパワーを再生する学童の支援を通し震災の復興に寄与し、合わせて被災地の子ども達を、法人が主催する「北海道・遊～遊～村サマーキャンプ」に招待し、心身のケアを支援したい。

3 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 温真会

住 所： 〒080-1189

北海道河東郡士幌町中士幌西2線80-25

代 表 者： 理事長 松浪浩之（マツナミ コウシ）

担 当 部 署： 中士幌児童ステーション（ナカシホロジドウステーション）

担 当 者 名： 事務長 松浪智子（マツナミ ノリコ）

電 話 番 号： 01564-7-4446

F A X： 01564-7-4447

E - m a i l： jstation@plum.plala.or.jp

U R L： <http://www8.plala.or.jp/jstation>